

第27回佐世保市子ども・子育て会議 議事録(要約版)

日時:令和6年2月26日(月)19時00分～20時30分

場所:佐世保市市役所 本庁舎5階「庁議室」

議事(1)次期「させぼっ子未来プラン」の策定について	
質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<p>・このプランの基本的な考え方、最終的に目指している「目的」を教えてください。</p> <p>・前回プラン策定時は同様のアンケート調査は行っているのか。行っているのであれば、前回と今回のアンケート設問項目の違い(追加や手直し)は何か。</p> <p>・子育てに父親の姿が見えてこない。子育て当事者だけでなく、周りの人の意識も変えていかなければいけないのではと思う。一般企業の経営者などの意識を問うような設問を入れるのはどうか。</p> <p>・障害のある子どもの設問は問 32 にもあるが、問 24 の小学校就学後の放課後の過ごし方の中に、放課後等デイサービスなどの項目を入れてもいいのではないかと。</p> <p>・朝ごはんを食べないで登園する子どもがいるなど「食」に関する意見を最近多く聞く。アンケートの中に「食」に関する設問を追加出来ないか。</p> <p>・貧困に特化した設問が必要なのでは。佐世保市としてどうしたいのか貧困対策に対して見えにくいので具体性が欲しい。また今後、学校に来ていない子ども達の声を拾う方法はないか。</p>	<p>・佐世保市総合計画の子ども未来政策の望まれる姿として記載している、「子どもを安心して産み、楽しく育て、子どもが健やかに成長できる環境づくり」に向かって計画を作っていく。その際こども基本法やこども大綱 の理念も合わせて考え、政策の所はアンケート調査によってニーズ調査を行い、今後どのように行っていくのかを組み立てていく方向である。</p> <p>・前回も同様のアンケートは行っている。今回追加で行うのは「小中学生を対象にしたアンケート調査」、「若者・子育て世代対象の定性調査」、県実施の「長崎県学校・教育に関する子どもアンケート」。設問項目での違いは、実態ニーズ調査の間 31 が前回から追加した設問。それ以外は基本的に前回と同じだが、多少表現を手直して定点観測を行う。</p> <p>・国の子ども未来戦略において、今後 3 年間の集中的な取組「加速化プラン」を謳っている。その中の大きな柱の 4 項目の中に「共働き・共育での推進」がある。それも踏まえて次期プランの要素として検討する。(⇒問 34、問 34-1、問 34-2 を追加済み)</p> <p>・5年前に比べたらそのような施設は増えているので、選択肢として検討する。(⇒問 24 へ反映済み)</p> <p>・今後の小中学生を対象にしたアンケート調査や定性調査等の中で声を拾えるよう検討する。 (当日回答としては前述のとおりであるが、その後の検討の結果、問 33 へ反映することとした。)</p> <p>・今後、その辺りも踏まえてより多くの対象者から声を拾えるような仕組みを検討する。 (当日回答としては前述のとおりであるが、その後の検討の結果、問 33 へ反映することとした。)</p>

<p>・0～5歳の保護者となる対象者は何人か。また、前回の回答率を教えてください。</p> <p>・WEB が発達している中で、3,000 人に絞る必要があるのか、対象を全員としても良いのではないか。</p> <p>・問 24 の小学校就学後の放課後の過ごし方を、0～5 歳の保護者に聞く必要があるのか。</p>	<p>・試算中ではあるが、今回は分母約 10,000 人に対して約 3,000 人に配布予定。前回は分母約 12,000 人に対して約 3,000 人に配布、回答率は約 50%であった。</p> <p>・統計調査の考え方として、全数というより標本数をいくつに設定するのが重要と考える。全数 10,000 に対して 3,000 というサンプルを取るということならば、確からしさは全体を調査したときと同じような結果出るのではないかと考えている。対象者の全世帯へ文書を配布してとなると基本的に難しい所もあるが、出来る限りの対応を検討する。</p> <p>・5 歳児の保護者であれば次のことを考えられていると思うので、属性の設問を踏まえた中でのニーズ調査の分析は出来ると考えている。</p>
--	---

議事(2)保育所の認可に係る意見聴取について

質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<p>・別紙資料の3ページに定員100人の内訳、職員の内訳があるが、佐世保市が運営している現在と比べて職員の増減を教えてください。</p> <p>・市立であったときは、中部子育て支援センターとなっており、子どもさんを連れて何かいろいろな子育て交流会などを実施してきた。また、催し物に対しても地域の人たちが交流するような場を長く続けてきたが、民間委託となってからそういった会が一切なくなってしまうことが非常に残念だなと思う。</p> <p>他の地域においては、北部とか南部とか引き続き市の子育て支援センターがあり、民間の保育園が主体となっており、市内にはたくさんあり、そこに通っている子どもさんや親御さんはもちろん、地域にとっても保育園は地元にとって大事な場になっているということも踏まえて、民間に移ってから地元としては会ができなくなっているということをお伝えしておきたい。</p> <p>・3年間運営されてきて、4年目で民間に譲渡となるということだが、その3年間の中で監査も行われてきたと思うが、指摘事項の件数、差し支えなければその内容について</p>	<p>・令和3年度から令和5年度までは民間法人が運営されているため、基本的に今の体制と変わらない。</p> <p>・委託を令和3年度から行ったが、地域子育て支援センターについては、今の民間法人も委託を引き受けてから支援センターとして開所している。</p> <p>来年度以降も支援センターを継続される。</p> <p>そして、支援センター自体は、委託事業となるため、可能な限り継続していただき、子どもの居場所作りを心がけて行きたい。</p> <p>また、地域との交流についても、委託期間中は全くできていないわけではないが、今後もいろいろな活動をされていようお話をしていきたい。</p> <p>・口頭指導については数件ある。</p> <p>ただ、これが保育に直接するような内容ではなく、書類の管理などの口頭指導があっている状況であ</p>

<p>ても教えてほしい。</p>	<p>る。</p> <p>・書類のところでは例を挙げると、職員体制としては十分足りてはいるが、重要事項説明書に記載しておくべき職員の勤務体制の内容を書くのを失念していたということもある。</p> <p>あと、現金の出納帳の記載の誤りがあったなどの内容もある。</p> <p>もう一つ、これが初年度特に見られた内容であり、委託期間が進むにつれて、そのような指摘事項はなくなってきている状況である。</p>
------------------	---

議事(3)特定教育・保育施設の利用定員の設定に係る意見聴取について

質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<p>・3番目の3つ目の丸で、「3号認定子どもの利用定員は不足が見込まれるため」とあるが、どこの地域で限定されるのか、佐世保市内全体でこのように見込まれるのか、どちらなのか。</p> <p>・その人数は、来年度の4月1日の入所率を見てからなのか。</p> <p>・この園の3号認定ではなく、他のところで3号認定の利用状況、4月1日現在のところでは結構空いているということをどのようにお考えなのかを聞かせていただきたい。</p>	<p>・3号認定子どもについては、市全体としての利用定員に対してと、プランの中で定めている量の見込みを比較したときに、3号認定の利用定員の受け皿については、まだ不足しているという状況である。</p> <p>また、早岐くりのみ幼稚園が3号認定を設定することで、早岐地区においても、受け皿の不足ということが見込まれる状況である。</p> <p>・プラン上の量の見込みということで見込んでおり、4月1日の状況については、あくまでその施設において今後の見込みを含めて、今回の設定が適当であるということ判断している。</p> <p>・定員以内で受入れをすることが原則となり、保育という性質上、年度が深まるにつれて増えていくという形になるため、4月1日については、定員を割るところは一定ある。</p>

議事(4)佐世保市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例について

質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
質疑なし	

議事(5)その他

質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
	<p>・本日の議事録については、取りまとめの上、送付する。</p> <p>・先ほどアンケートについて、「一定期間設けたうえで」ということで申し上げたが、これについては、来週</p>

<p>・事務局から提案がありました書面会議、アンケートについて、説明があったようにこの後委員の皆様へ改めて意見をお伺いする機会を設けたい。</p> <p>それに基づいて、新たに作成したアンケート案について、書面で委員の皆様へ再度お送りして確認をしていたという流れの書面会議ということをご提案いただいたが、いかがでしょうか。</p> <p>書面会議ということでやらせていただいてもよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">～委員了承～</p> <p>・分科会についても提案があったが、事務局と相談しながら選任させていただきたいと思っておりますので、よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">～委員了承～</p>	<p>月曜日を目途に、明日(2/27)所定の回答いただく様式を委員の皆様にお送りしたいと思うので、何かお気づきのことがあれば、記入いただきご連絡いただければと思う。</p> <p>・今回、委員の皆様へ提示したアンケートについては、3月中に発送したいと考えている。</p> <p>その前に、委員の皆様から頂いた内容を取りまとめたく、「こういう形で送りたいと思います」ということを皆様へお諮りする必要がある。</p> <p>ただ、期間的に短いこともあり、次回の子ども・子育て会議の開催については、書面会議という形で開催をさせていただけないかと考えている。</p> <p>書面会議というのは、今回みたいに皆さんが一堂に会して説明をさせていただくという形ではなく、説明用の資料を皆様へお送りして、一定期間設けたうえで、その内容をご確認いただき、内容に対して良としていただけるかどうかということ、回答いただいてまとめるという手順となる。</p> <p>もし、了解いただけるようであれば、まずアンケートについて回答を来週までにお願いたうえて、まとめた案を3月中旬頃に案内させていただき、皆様へご確認いただくという手順を踏みたいと考えている。</p> <p>・3月末までのスケジュールについても合わせて具体的に整理したうえで、事前にご案内できるようにしたい。</p> <p>併せて、前回26回の会議の中で、今後計画を策定するにあたって分科会を設置、分科会委員の選任について、会長のほうに一任いただくという形で整理させていただいたので、書面会議の際に、委員の皆様へどの分科会でご対応いただくかということをお諮りさせていただいたうえで、ご案内したいと考えている。</p> <p>・来年度4月以降、プラン策定ということで、皆様からご意見をいただく機会が多くなってくるかと思う。</p> <p>その都度、日程調整の上、会長の名によって、招集させていただきたい。</p>
--	---

	閉会
--	----